

## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和3年12月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2021/22（令和3年9月～4年8月）年度の需給予測

【生産量】 3億8,260万トﾝ (前月同予測)

【単収】 11.11 トﾝ/ha (前月同予測)  
(177 ブッシェル/エーカー)

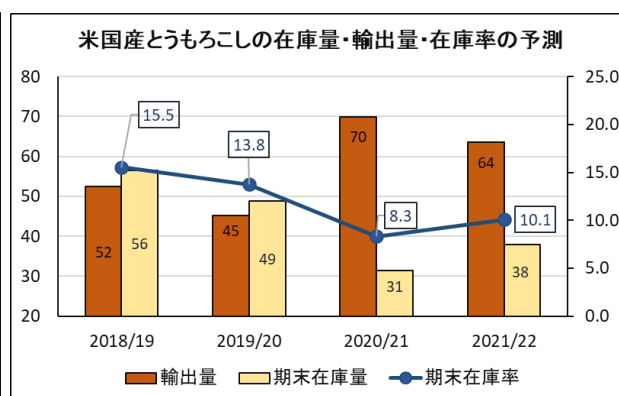
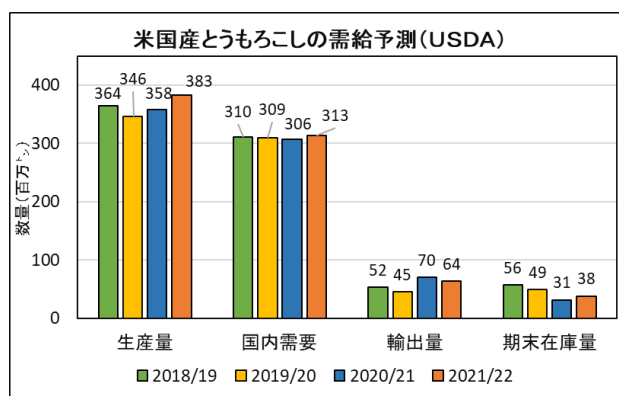
【国内需要量】 3億1,320万トﾝ (前月同予測)

【輸出量】 6,350万トﾝ (前月同予測)

【期末在庫】 3,792万トﾝ (前月同予測)

【期末在庫率】 10.1% (前月同予測)

(世界の期末在庫率 25.6%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	3月	4月	5月	6月	7月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	552.8	616.1	697.4	672.4	605.1
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	408.6	411.3	415.6	374.0	360.7
為替相場(円/ドル)	107.1	109.6	108.8	109.5	110.6
フレート (ドル/トﾝ)	56.4	56.4	61.4	62.6	79.0

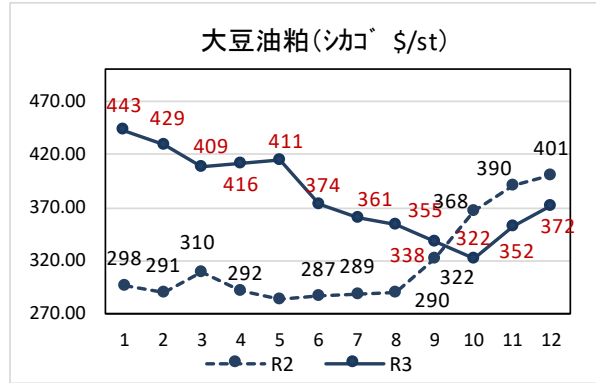
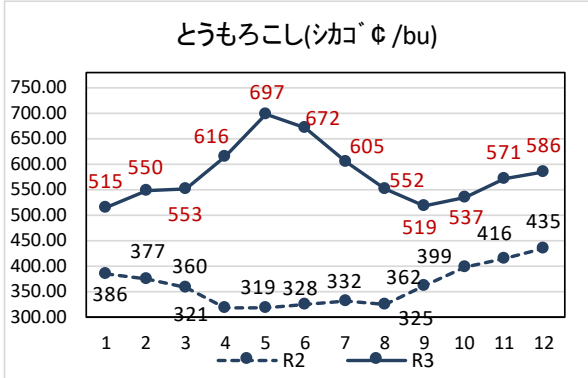
区分/月平均	8月	9月	10月	11月	12月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	552.2	518.6	536.6	570.9	<b>585.8</b>	↑
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	354.7	338.1	322.4	352.3	<b>372.3</b>	↑
為替相場(円/ドル)	109.9	109.9	111.4	114.0	<b>113.9</b>	↓
フレート (ドル/トﾝ)	74.2	74.5	78.2	70.7	<b>69.7</b>	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R3.12.21)までの平均値

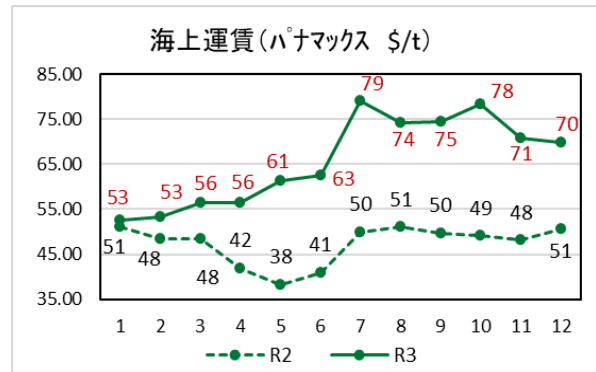
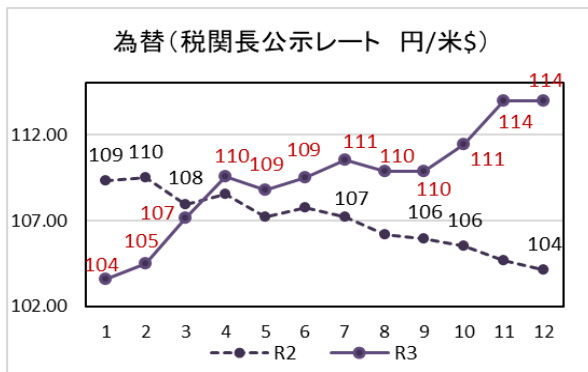
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

